

試験問題(記述式) — 数 学

(注意) 解答はすべて別紙解答用紙の定められた欄に書くこと。

1 以下の間に答えよ。

(1) a, b, c は正の整数で, $a < b < c$, $a + b < c$ を満たすものとする。このとき整式 $ax^2 - (a^2 + ab)x + a^2b - 174$ が $x - c$ で割り切れるような (a, b, c) の組があればすべて求めよ。

(2) $\alpha = 1 + \sqrt{3}i$, $\beta = 1 - \sqrt{3}i$ のとき

$$\left(\frac{\beta^2 - 4\beta + 8}{\alpha^{n+2} - \alpha^{n+1} + 2\alpha^n + 4\alpha^{n-1} + \alpha^3 - 2\alpha^2 + 5\alpha - 2} \right)^3$$

はいくらか。ただし, n は 2 以上の自然数, i は虚数単位とする。

(3) $y = \cos x$ ($0 \leq x \leq \pi$) の逆関数を $y = f(x)$ とおく。 $x = \frac{\sqrt{3}}{2}$ における, $f(x)$ の第 2 次導関数の値 $f''\left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)$ はいくらか。

2 0, 1, 2, 3, 4, 5 の 6 つの数字を重複せずに用いて, n 桁の整数を作る ($n \leq 6$)。このとき, 以下の間に答えよ。

(1) $n = 3$, すなわち 3 桁の整数で, 隣り合う数字の和がどれも 5 にならないような整数はいくつできるか。

(2) $n = 4$, すなわち 4 桁の整数で, 隣り合う数字の和がどれも 3 にならないような整数はいくつできるか。

(3) $n = 4$, すなわち 4 桁の整数で, 隣り合う数字の和が 5 になる箇所が 2 つあるような整数をすべて加えるといくらになるか。

3 xyz 空間の3点 $A(5, 0, 0)$, $B(4, 1, 0)$, $C(5, 0, \sqrt{2})$ が定める平面を T , T 上において点 A を中心として半径 $\sqrt{2}$ をもつ円を U とする。このとき、以下の問に答えよ。

- (1) 点 P は円 U の周上にある。 $\angle PAB = \theta (0 \leq \theta < 2\pi)$ とするとき、 P の座標 (u, v, r) を θ を用いて表せ。
- (2) 2点 $D(10, 0, 0)$, P を通る直線が yz 平面と交わる点を $Q(0, Y, Z)$ とする。 Y と Z を θ を用いて表せ。
- (3) (2)の Y, Z から θ を消去して、 Q の軌跡が楕円になることを示せ。また、その楕円の概形を yz 平面上に図示せよ。

4 数列

$$1^{0.01}, 2^{0.02}, 2^{0.02}, 3^{0.03}, 3^{0.03}, 3^{0.03}, 4^{0.04}, 4^{0.04}, 4^{0.04}, 4^{0.04}, 5^{0.05}, \dots, (n-1)^{\frac{n-1}{100}}, \underbrace{n^{\frac{n}{100}}, \dots, n^{\frac{n}{100}}}_{n \text{ 個}}, (n+1)^{\frac{n+1}{100}}, \dots$$

について、以下の問に答えよ。ただし、 e は自然対数の底である。

- (1) 第36項はいくらか。
- (2) 不定積分 $\int x^2 \log_e x \, dx$ を求めよ。
- (3) 第1項から第36項までのすべての項の積を A とする。このとき A の整数部分の桁数はいくらか。ただし、 $2.0 < \log_e 8 < 2.1$, $2.1 < \log_e 9 < 2.2$, $2.30 < \log_e 10 < 2.31$ である。